

「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」 全体会議の概要について

三重県の新しい長期の戦略計画である「みえ県民カビジョン」に基づき、県民の皆さんの持つさまざまな力を結集して取り組む「新しい豊かさ協創プロジェクト」に、委員として参画いただく皆さんと知事との意見交換をおこなう全体会議を、平成24年7月8日（日）県庁講堂にて開催しました。

全体会議には、31名の委員のうち24名の方々にご出席いただくとともに、会議の進行をサポートする5名のファシリテーターのうち4名の方々にご出席いただきました。

なお、全体会議の概要は、以下のとおりです。

全体会議の概要

会議の進行概要は下のとおり

開会 13:00

知事あいさつ

知事との意見交換

- ・幸福を感じる時
- ・活動自慢とプロジェクトのテーマについて思うこと

その他

- ・事務局からの連絡事項

閉会 14:10

（知事あいさつ）

あいさつの冒頭、「みえ県民カビジョン」が「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重づくりを基本理念としていること、また、その幸福観についてお話しがありました。

〈ビジョン策定にあたっての幸福観〉

○「幸福とは、行為の結果であり、誰かが与えてくれるものではない。」というアリスト

テレスの言葉もあるが、自分のため、大切な家族のために、生まれ育った地域のために、自分が行動することで、幸福を感じるのではないか。

○自分の行動が誰かの役に立っていたり、誰かから感謝されたり、自分の存在意義・価値を自分で感じる事ができた時に、幸せを感じるのではないか。

〈「協創」を推進するために〉

次に、「新しい豊かさ協創プロジェクト」でめざす、「協創」の取組を進めるにあたってメッセージがありました。

○これまで進めてきた「協働」の取組では、行政と民との役割分担や、活動の場の提供にとどまっているケースが少なからずある。「協働」を否定するものではなく、そこから一歩進んで、新しい結果を、価値を、新しい何かを作り出していきたい。

○委員の皆さんは、各プロジェクトの現場で、強い思いを持って活動を実践されている方々ですので、今後の会議を通じて、行政がしっかりと県民の皆さんに思いを伝えて、こういった手法で県民の皆さんを巻き込みながら、プロジェクトが目指す姿に向かっていけばよいのか、忌憚ないご意見をいただきたい。



（知事との意見交換）

続いて、知事の司会進行により、委員及びファシリテーターの皆さんとの意見交換を行いました。意見交換は以下の2つのテーマを中心に議論しました。

「幸福を感じる時」

「各委員の活動自慢とプロジェクトのテーマについて思うこと」



なお、委員からの主な意見は以下のとおりでした。

「幸福を感じる時」についての主な意見

地域の子供の笑顔。子供を育み、親も育てられていることを実感するとき幸福を感じる。

芸術には障がない。健常者にも写真を教えている。認められたこと、役にたっていることが嬉しい。

時間的、金銭的、精神的余裕がないと幸福に気づかないのではないか。

昨今の厳しい情勢から、企業は夢や希望を語れなくなっている。行政は予算主義なので語れるが、企業は決算主義なので語れない。しかし、他の企業に三重県が行おうとしていることを伝えていく責任はある。

老人も若者も孤独。儲かっているのは、SNSとかフェイスブックとか、人とつながることをしている企業。幸せになるには、人との交流が必要ではないか。

中学生の時に小児がんになったので、楽しく生き、過ごすことが幸福。やりたいことがあること自体が幸せと感じる。

豊かさとは何か。衣食住足りてその上で幸福とは何かを悩んでいる。個人個人が自分のことを愛することができるのが幸福の前提ではないか。

「各委員の活動自慢とプロジェクトのテーマについて思うこと」についての主な意見

勝つだけがスポーツではないと気づいた。見る、する、支えるが揃って、初めてスポーツ文化が根付くと思う。

みんなが参加して、同じ思いで継続していく力が「絆」。「絆」はつくるより、協働の中から生まれてくるというのが正しい表現ではないか。

地域観光は人づくり。観光の「光」は昔の人の知恵である。

新しいことに取り組む「協創」でなければならない。チャレンジして、苦労して達成感がある。やってみようとチャレンジできることが幸せである。

勢いがもたらす豊かさ、何かに向かって走っていける幸せというものもある。

会社でプロフェッショナルな人材をつくっている。対象は若者と女性。哲学など、ものの見方について議論すると人は成長する。感謝され、感謝し、感動できる機会があって幸福を感じるができる。



今後の開催について

全体会議を通じて共有した、「みえ県民ビジョン」の基本理念や推進会議の意義を踏まえて、今後は以下の5つのプロジェクトごとに、それぞれのプロジェクトでめざす姿の実現に向けて検討を進めていきます。

< 5つのプロジェクト >

未来を築く子どもの学力向上協創プロジェクト

夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト

スマートライフ推進協創プロジェクト

世界の人びとを呼び込む観光協創プロジェクト

県民力を高める絆づくり協創プロジェクト